

都市整備部

30年度の部局運営にあたって

道路、河川などの都市基盤施設（インフラ）の整備や維持管理、効果的な活用を通じて、大阪・関西のさらなる成長を支えること、地震や台風などの自然災害による被害から府民の皆さまの安全・安心な暮らしを守ること、が都市整備部の最大の使命です。

そのため、万博やI Rの誘致といった、大阪の成長にインパクトを与える大きな動きも見据えつつ、30年度の部局運営にあたっては、以下の3つのテーマに重点的に取り組みます。

- テーマ1：大阪・関西の成長を支えるインフラの強化
- テーマ2：防災・減災(*1)、安全・安心の確保
- テーマ3：適切な維持管理と既存ストックの効果的な活用

具体的には、おおさか東線の今年度末の全線開業、南海トラフ巨大地震対策である防潮堤の液状化対策の推進や昨年度の台風第21号により被災した施設の復旧、都市の魅力創出としての府営公園のにぎわいづくりやクルーズ客船の誘致推進など、民間や市町村などとも連携し、プロジェクトマネジメント(*2)を徹底して、それぞれの施策にしっかりと取り組み、成長と安全・安心の実現を目指して、都市整備行政を着実に推進します。

都市整備部の施策概要と30年度の主な取組み

大阪の成長の実現や府民の皆さまの安全・安心の確保に向けて、適切かつ計画的にインフラの整備や維持管理を行うとともに、地域の皆さまや企業等との連携・協働により、既存ストックを効果的に活用する取組みを推進しています。

都市計画・まちづくり・公園・緑化施策

- 計画的なまちづくりの推進
- 区画整理事業(*3)、市街地再開発事業(*4)の推進
- 府営公園の整備、維持管理、にぎわいづくり
- 都市緑化の推進
- 地域連携、市町村のまちづくり支援

総合交通施策

- 道路の整備、維持管理、環境保全
- 交通安全対策の推進
- 鉄道ネットワークの充実
- 公共交通の利便性向上、利用促進

河川・砂防施策

- 津波・高潮対策の推進
- 治水対策の推進
- 土砂災害対策の推進
- 水辺の賑わいづくりの推進

下水道施策

- 流域下水道の整備、維持管理、運営
- 公共下水道事業の促進

港湾・海岸施策

- 津波・高潮対策の推進
- 港湾施設の整備、維持管理、環境保全
- 港湾の振興

【主な取組み】

テーマ1：大阪・関西の成長を支えるインフラの強化

- * 大阪都市再生環状道路(*5)を形成する淀川左岸線延伸部や大和川線の整備推進、完全な高速道路料金一元化に向けた道路公社路線の移管の推進
- * おおさか東線の今年度末全線開業
- * なにわ筋線の新規事業採択に向けた取組みや大阪モノレール延伸部の都市計画決定など公共交通戦略(*6)の着実な推進
- * 国際競争力強化を目指した大阪湾諸港の一元化(*7)など港湾機能強化の取組みの推進
- * 箕面森町事業(*8)の推進、北大阪急行などの鉄道沿線や第二京阪道路などの幹線道路沿道のまちづくりの促進

テーマ2：防災・減災、安全・安心の確保

- * 南海トラフ巨大地震に備える防潮堤液状化対策(*9)や広域緊急交通路(*10)の機能確保、防災公園の整備など、地震・津波対策の推進
- * 「逃げる」「凌ぐ」「防ぐ」施策を組み合わせた治水・土砂災害対策のトータルマネージメント
- * 自転車条例(*11)に基づく保険加入促進や安全啓発、自転車通行空間の整備などの自転車対策や、駅ホームにおける転落防止対策などを通じた交通安全対策の推進
- * 台風第21号により被災した都市基盤施設の早期復旧

テーマ3：適切な維持管理と既存ストックの効果的な活用

- * 大阪府都市基盤施設長寿命化計画に基づく戦略的な維持管理の推進、データベースシステム(*12)の開発、地域維持管理連携プラットフォーム(*13)を通じた市町村支援
- * 安定的な下水道サービスの提供に向けての方策及び課題解決のための検討
- * 府営公園のにぎわいづくりや都市緑化、クルーズ客船の誘致など、既存ストックを最大限活用した都市の魅力創出に向けた取組みの推進
- * 自動運転導入に向けた取組みの推進